

ロープ高所作業 作業計画書

業務件名

『 』

株式会社ハイロープ

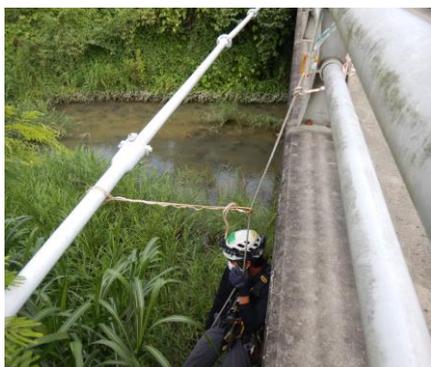
5. 安全管理

- ・安全管理は「安全管理チェックリスト」を遵守する。
- ・安衛則における「ロープ高所作業に係る規定」を遵守し、ロープ高所作業についての特別講習を受講した者のみ作業を行う。

*経過処置

ロープ高所作業のうち、ビルクリーニングの業務に係る作業やのり面保護工事に係る作業以外の作業（橋梁・ダム・風力発電などの調査・点検・検査等を行う作業など）については、①および②の措置を講じた場合に限り、当分の間、「ライフラインの設置」の規定は適用しない。

- ①メインロープを異なる2つ以上の強固な支持物に緊結すること。
- ②メインロープが切断するおそれのある箇所との接触を避けるための措置を講じること。（ディビエーション）それが困難な場合は①の他に当該箇所下方にある堅固な支持物にメインロープを再緊結すること。（リビレイ）



ディビエーション



リビレイ

本現場で予想される危険と対策

予測される危険	それに対する対策
第三者被害	・第三者の立ち入り阻止
墜落	・自己確保を確実にとる
	・ロープ作業中は基本2点以上確保点を設ける
ロープの切断	・ロープの擦れ部分にはロープガードを使用すること
	・ロープ使用前にロープチェックを行う
支点の脱落	・仮荷重テストを行ってから支点を使用する
	・最低2点以上支点を設け、脱落の際に補完できる支点構築を行う
	・アンカー打設を確実にを行う
蜂など危険生物	・ポイズンリムーバーを携帯すること

6. 装備・機材

- ・使用するロープ、器具はUIAA(国際山岳規格) やEN (EU圏内の共通工業規格) に準拠したものに限る。
- ・使用する道具や機材などは適宜、落下防止用のコードなどで落下対策を講じる。
- ・ハーネス・緊結具等は下記の通り



ヘルメット



ロープ



デージーチェーン
(緊結具)

繊維製のテープ。
アンカーへの結束などに使用する。



ロープガード
(擦過防止器具)

ロープへ巻きつけて使用する。



主にレスキューで使用する器具

プーリー(滑車)

引き込み方向の変更や倍力システムの構築に使用する。



予備コード

直径 5~8 mm 程度のロープ。
補助的に使用する。



ナイフ

レスキュー時にロープを切断し脱出するために使用する。

